

「第5次三郷市総合計画基本構想」に対する パブリック・コメント手続の結果の公表について

- (1) 政策等の題名 第5次三郷市総合計画基本構想（案）
 (2) 政策等の案の公表の日 令和2年3月23日（月）
 意見の募集期間 令和2年3月23日（月）～4月23日（木）

- (3) 意見の提出状況
 提出人数 市民3人（メール：3人）
 提出意見 6件

- (4) 意見等の概要と市の考え方

日付	該当箇所 (頁、段落など)	意見等の概要	市の考え方
3/24	2 ページ 3 将来都市像 「田園都市」	①田園都市の解釈ですが、本来の意味をもう少し見つめ直してほしい。	①田園都市の解釈におきましては、一般的に自然環境に囲まれた都市を指す場合のほか、本市の第4次三郷市総合計画より掲げております自然との共生や職住近接型の都市を指す場合もございます。こちらは新しい都市形態を目指すものであり、発展を続ける三郷市を新しい都市として表しているものです。
		②残っている農地に付いても触れることが必要ではないか？例えば、「自然との共生」などは、「豊かな」を入れることで本来の意味に近くなるのではないか。	②農地につきまして、「豊かな」を追加する点におきましては、ご提案のとおり追加させていただきます。なお、農地の活用等につきましては、策定作業を進めております基本計画の中で盛り込んでまいります。

3/28		③ 三郷中央駅前の歩行者用押しボタン式信号を車両用を含む信号に交換してほしい。 ④ 三郷中央駅周辺に大手都市銀行支店が欲しい。	基本構想につきましては、まちづくりの理念や将来都市像を示し、実現するための方針を定めるものとなっています。 いただいたご意見につきましては、市の事業や取り組みに対するご要望としてお受けいたします。
4/23		2点について要望します。 ⑤公園環境 栄地区の二郷半領用水沿いの緑道は、植栽がよく設計・整備されて、当市の『きらりとひかる田園都市』コンセプトにぴったりと感じています。市内には、三郷公園、におどり公園、早稲田公園の他にも立派な公園が独立に点在していますが、これらの点在する公園と、市の北端から南端に流れる二郷半領用水を、『自然』を感じられるような緑道で結んで整備し、市全体が公園をイメージできるようなれば、素晴らしいと思います。緑道だけを歩いてほぼ市内全域に行けるのが理想です。 ⑥中央駅東側のマンション群 中央駅東側には高層マンションが近接して立ち並び、見るからに陽当たりの悪い住居が増えつつあります。この景観は、『田園都市』コンセプトの真逆です。TX沿線を見ても、駅前に集中して近接させて高層マンションを立てているのは三郷中央だけのように見えます。商業・オフィスビルが近接するのは賑やかでよいですが、住居の密集は印象悪化です。制限を加えるのも、都市計画の役割の一つと期待します。	基本構想につきましては、まちづくりの理念や将来都市像を示し、実現するための方針を定めるものとなっています。 ご提案の2点につきましては、市の取り組みの方向性を示すものである基本計画や実施計画等の策定の中で、いただいた意見を参考とさせていただきます。